

第1回 閑上地区津波避難計画・避難誘導サイン計画作成ワークショップ
開催報告書

2017年10月5日(木) 19時~20時

名取法務局2階会議室

1. 開会

2. 挨拶

名取市総務部 防災安全課 菊池課長

3. 閑上のまちづくり、避難計画及び避難誘導サイン計画について

名取市復興区画整理課 佐藤

パシフィックコンサルタンツ(株) 安本

4. 地域でつくる防災計画の事例紹介

東北大学災害科学国際研究所 佐藤翔輔助教

5. 意見交換

◎既存する案内板などがあると思うが、それをなくして0からスタートなのか？

(閑上公民館館長)

A. 今あるサインは現状での避難を考えた暫定的なものであり、それらを参考にしながら、新しい街に合った新しい避難誘導サインを作っていく。(復興区画整理課)

◎小中一貫校の北側にある公営住宅のきれいな道路(閑上四郎丸線)も避難経路にならないのか？(アサノ様)

A. これからの話し合いで決めていく。(PCKK)

◎閑上以外の人間には中々イメージしにくい。話し合いの中で意見を出せるかが心配。

(閑上小校長)

A. 話し合いに参加して、熟知して欲しい。(復興区画整理課)

◎津波被害だけではなく、名取川の氾濫も踏まえた計画を考えて欲しい。また車の避難経路が少ない。車側についても考えて欲しい。(閑上中学校PTA)

A. 今は津波の事しか考えていなかったが、名取川についても一緒にやっていきたい。

原則、避難は徒歩となっているが、地域を見てみると車で避難せざるを得ないと考えられる。観光客などをどうやって避難させるか。来客用と地元用で道をわけなどの対策は必要だと思う。

- 街が未完成でイメージしづらいのであれば、極力イメージできるようなものを用意する。
- 意見の出し合えるような体制でやっていきたい。(PCKK)

6. その他

次回日程 10月19日(木) 19:00~

法務局名取出張所 会議室2

7. 閉会

名取市復興区画整理課 佐藤